

科目番号		53212	分類	専門科目 応用看護学領域	履修者	看護科学コース (看護教育・研究者プログラム)		学年		
科目名	看護教育学特別研究 (Special Thesis in Science of Nursing Education)							1		
								配当セスター		
								後期		
担当者	○上國料 美香				区分	必修	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標							学位授与の方針との関連			
【概要】 学術論文の講読と批評をとおし、看護研究に関する代表的な研究法や理論・概念・用語等について理解を深めるとともに、看護学領域の何がどこまで明らかになっているのか、何か問題となっているのかを理解することを目指す。また、自己の研究課題への示唆を得る。 【目標】 1. 英語論文を講読した内容を正確にわかりやすく説明する。 2. 英語論文を研究に関する知識や根拠に基づき批評する。 3. 講読した英語論文から得た自己の研究課題への示唆を説明する。							○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力		
							○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力		
								3. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担うことができる能力		
								4. 実践を行いながら学部学生の臨床実習指導、新人看護師等の現任教育、生涯教育・卒後教育への支援や指導ができる能力		
授 業 計 画										
回	内 容									担当教員
第1回	ガイダンス									上國料
第2～15回	授業の目的、目標、授業展開の理解 自己の研究課題に関連した英語論文の講読と批評 ・ 自己の研究課題に関連した英語論文（原著）を読み、研究の概要と批評、自己の研究課題への示唆についてプレゼンテーションする。 ・ 参加者とのディスカッションをとおし、英語論文への理解、看護学領域の現状の理解を深める。									
事前・事後学習	事前学習：英語論文を翻訳、抄読する。研究の概要と批評、自己の研究課題への示唆についてプレゼンテーション資料を作る。 事後学習：単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考にに取り組む。									
評価の方法	プレゼンテーション50%、授業への参加度20%、レポート30% フィードバックは適宜行う。									
参考図書・資料等	・ 坂下 玲子：看護研究 第2版（系統看護学講座別巻），医学書院，2023. ・ 牧本清子他編：よくわかる看護研究論文のクリティーク 第2版，日本看護協会出版会，2020. その他、適宜に紹介する。									
備考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。									